

シテ交渉ヲ進ム得サリト拒絶セリ
斯クテ兩者ノ間ニ二三回問答アリ結局九月午後三時別記(二)
ノ如キ要求書署名者全部本社ヲ訪問回答ヲ求メタルニ會社
代表者上西威ヨリ「現在ノ不況時代ニ諸君ノ要求ハ」トシ
テ容認シ得ハ從フテ會社ノ制度ニ不服ノ向ハ時メテ貰フヨ
リ他ニ方法ナシト強硬ニ要求全部ヲ拒絶シ要求書ヲ返付ス
ル所工員ハ斯クナル以上直ニ行動ニ移ル外ナシト唱ヒ約十
分位ニテ引揚セリ

七、勞働者側

會社側ノ態度強硬ナル為メ、勞働參加者ノ結果ヲ圖ル可ク建材
社、争議團本部記者ノ争議日報ヲ発行シ各職場ニ配布セリ

八、事業主側

争議參加者二十六名ニ對シ別記(四)ノ通り八月十日解雇言渡シ
ラ郵送セルト共ニ上西社長以下社員並ニ本争議ニ參加セザル

工員全部ヲ本社ニ召集シ一同警戒シ被解雇者トノ連絡ヲ絶ソ
才策ニ出テ且ソ各職場ニ於ケル事業ハ一時休止セリ
高層社関係職場並ニ會社重役別記(四)ノ通り
右及中(通)報候也